

# オムニス関西

Omni's Kansai

## 道頓堀 立体看板ぎょうさん

カニ、フグ、おっさん、ドラゴン……。大阪ミナミの道頓堀は飲食店などの派手な立体看板があふれている。通りに張り出すように設置された看板は、目立ってなんぼの大阪人気質の表れといえる。しかし、派手な看板がなぜこれほどまでに集まったのか。関係者に聞いて回った。



行列ができることで有名な「くしカツの人気店」だるま。道頓堀店は2008年に開業した。看板には、にらみを利かせた巨大なおっさんの姿。運営企業である一門会の事務所は新世界、通天閣の真ん前はは「と、豪快に笑う。

開店の際、看板類だけで約1000万円かけた。おっさんが持つディスプレイは月約60万円でレンタルだとか。少なくない投資やけど、道頓堀で商売するんやから、こんくらいのことせんと。上山社長が目を細めて言う。

田健次長は「当時の社長が大阪全体を元気づけようとの思いで看板を作ったと聞いています」と言う。

かに道楽は立体看板の先駆けとなった。すでに登場していたくいだおれ太郎とともに派手好き大阪人の心をとらえ、道頓堀の「コテコテ」度合いを上げたといえる。岡田次長はさらに貴重なヒントをくれた。「大半の看板はある専業メーカーが作っています。早速そのメーカー、造形企画を大阪府八尾市に訪ねた。工場を岡田社長が作業の

手を休め、対応してくれた。社員3人を率い、全国の飲食店やパチンコ屋、遊戯場などの立体看板を手掛ける。「コストなら負けませんよ」と、岡田社長。樹脂や発泡スチロールで強度を保ち、見栄えのする巨大な造形物を作る。おっさんもカニも、ドン・キホーテのえべっさんも、すべて同社が手掛けたものだ。

かに道楽が先べんをつけ、類は友を呼ぶように多くの派手な看板が集まり、今に至る。低コストを売りにする専業メーカーがそれを支えた。図式は見えてきたが、それだけなのか。何かちょっと足りないような気がする。

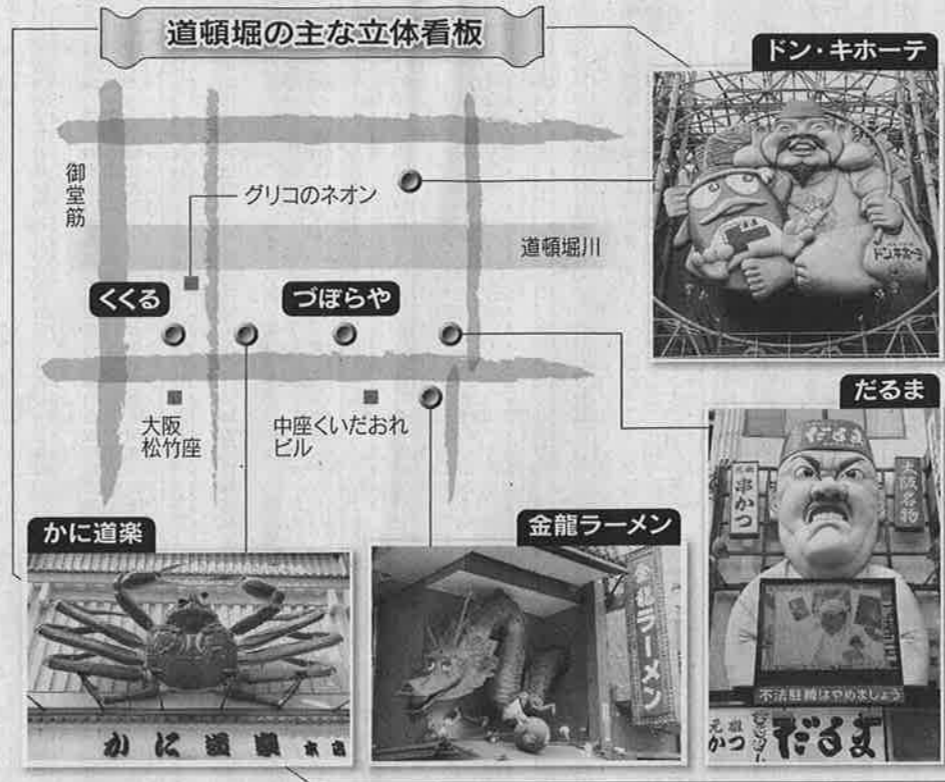
「派手な看板の取材なん？ あんたも大変やねえ」。手持ちぶさたのおばちゃん相談に乗ってくれた。「まあ、違反ばかりやけどな。何気ない言葉に驚いた。子細を聞こうとすると「むつかしいことは役人さんに聞いてえな」。おばちゃんは店の奥に姿を消した。

看板など屋外広告物を規制するのは大阪市建設局。「所有地からはみ出す看板は道路法違反の可能性あります」と担当者。取り締まらないのかと聞くと「明らかに危険ならば考えますが、商店街の活性化も役所の役割。地元が良かれと思ってるやっついて、どこからも文句が無いのであれば……」と、困惑気味だ。

道頓堀や新世界など一部地区を除けば、あれだけ派手な立体看板はなかなか設置できないはず。周囲のひんしゅくを買って、大事な客も引いてしまふ。長い年月をかけ、派手な看板が集積した実績を持つ道頓堀だからこそ、許されるということか。「派手やないと、周りの店舗も一員やと認めてくれません」。上山社長はこうも言っていた。

道頓堀はいわば「派手看板特区」。街が持つ活力と魅力がそれを支えている。個性あふれる数々の看板が今までも以上に誇らしげに思えた。

(大阪・文化担当 田村広済)



## 規制より にぎわい重視

手に休め、対応してくれた。社員3人を率い、全国の飲食店やパチンコ屋、遊戯場などの立体看板を手掛ける。「コストなら負けませんよ」と、岡田社長。樹脂や発泡スチロールで強度を保ち、見栄えのする巨大な造形物を作る。おっさんもカニも、ドン・キホーテのえべっさんも、すべて同社が手掛けたものだ。

かに道楽が先べんをつけ、類は友を呼ぶように多くの派手な看板が集まり、今に至る。低コストを売りにする専業メーカーがそれを支えた。図式は見えてきたが、それだけなのか。何かちょっと足りないような気がする。

再び道頓堀へ。フグ料理「づぼらや」のフグ、たこ焼き「くる」のタコ、「金龍ラーメン」のドラゴン等々やはり見事な作品ばかり。観光客も多く、いつ来てもテーマパークのようだ。しかし連日の道

## はたけの八百屋さん 育った旬の野菜 客が収穫、購入

畑に育つ旬の野菜を消費者が自分の手で収穫して買い取る「はたけの八百屋さん」が5月、奈良県明日香村にオープンする。地元農家が約167haの畑に栽培するのはワサビ菜やサラダ春菊など約10種の春野菜。昨秋、期間限定で初めて実施したところ「土のにおいがして新鮮」と好評だった写真。



運営するのは明日香村真弓集落営農組合。出荷や流通などの経費がかからず、値段は市価の半値ほどだ。作業の仕方はスタッフが丁寧に教えてくれる。主催側は「自分で採って食べる喜びを多くの人に感じてほしい」と話している。

9、12、15、16、19、22、23、29日に開店し売り切れ次第終了。

チエック・NEW

## 余もせま

テレビで「次は大阪から」に続いて画面に映るのは、えてして通天閣や道頓堀である。

確かにいずれも全国的に有名だから、それを見ただけで「ああ、大阪だ」とみんなに認知してもらえ。が、はたして最も適切なシンボルだろうか？

「次は(こ)そ(こ)からです」と言っって切り替わる映像は、いわば街の顔だ。その特徴をよく表しているだけでなく、勇前あるいは別嬪に映っているものがふさわ

有栖川 有栖

## 大阪城こそ街の顔



イラスト・橋本幸規

通天閣や道頓堀の風景はく、表情がやや砕けず、「ぞ」と言う人もいそうだ。ユニークで特徴的だが、男ぎているように思う。前や別嬪とは評しにくい。「中之島界隈はどうだ。あれはあれでへい顔」な風格があって立派なもんやのだが、親しみやすさが強し、水の都の趣が出ている

消えてしまえば、大阪が大坂でなくなるように思う。平城京・平安京よりも古い難波宮の真北。連如が大坂本願寺を建て、織田信長が「天下一の境地」と讃えた地。そこに、豊臣秀吉が完成させたのが大阪城だ。秀吉は「ここを政治の中心とす、今日まで続く大阪繁栄の礎を築く。」

「せやけど太閤さんの作った城は大坂の陣で焼け落ちたやないか。徳川家康に石垣も埋められたから、今あるのは徳川製の石垣。その上に鉄筋コンクリートの復元天守がのってるだけや。デザインもオリジナルのものとは違う」ですか？ いや、そこが素敵なのだ。

大阪城の復興は関一市長の提唱により、陸軍を立ち

史を持つので四天王寺がふさわしいとも考えるのだが、さすがにそれは無理だろう。しかし、万人に納得してもらえないものがある。当たり前すぎて恐縮だが、大阪城だ。知らぬ者はなく、雄渾にして優美。絵としても申し分がない。

テレビにおける大阪の記号というだけではない。大阪城こそ、大阪という街の有り様を見事に表現しきつたものではないか。あれが

次回佐伯順子氏。

月知&得

火創&芸

水探&見

木交&縁

金活&健

# オムニス関西

Omni's Kansai

## 道頓堀 立体看板ぎょうさん

カニ、フグ、おっさん、ドラゴン……。大阪ミナミの道頓堀は飲食店などの派手な立体看板があふれている。通りに張り出すように設置された看板は、目立ってなんぼの大阪人気質の表れといえる。しかし、派手な看板がなぜこれほどまでに集まったのか。関係者に聞いて回った。



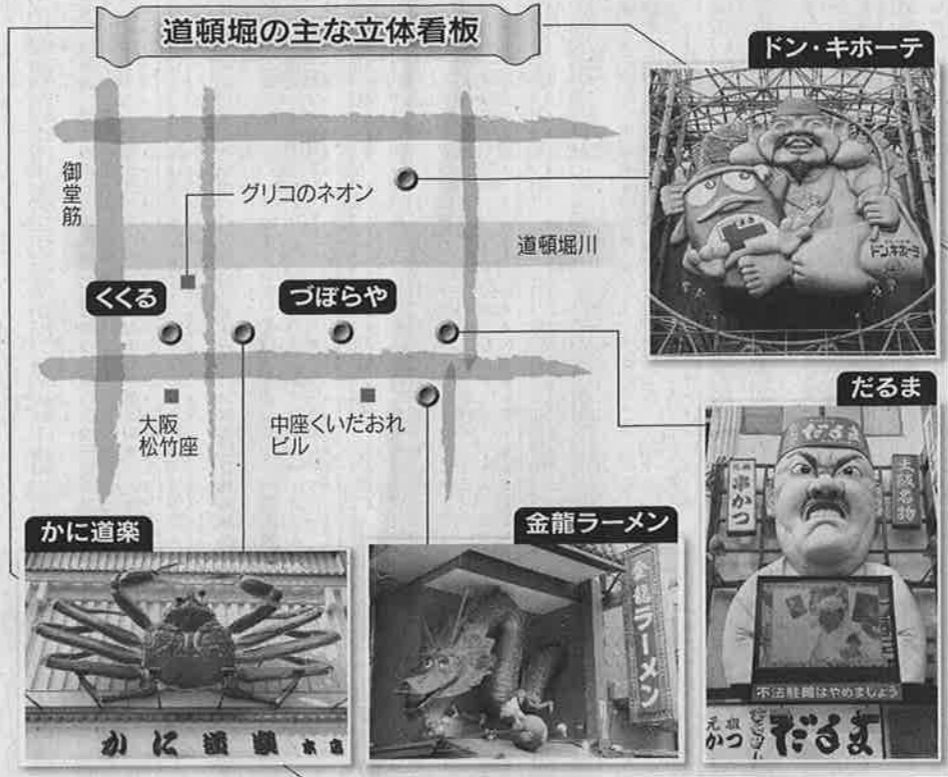
行列ができるほど有名な「くしカツの人気店」だるま。道頓堀店は2008年に開業した。看板には、にらみを利かせた巨大なおっさんの姿。運営企業である一門会の事務所は新世界、通天閣の真ん前

開店の際、看板類だけで約1000万円かけた。おっさんが持つディスプレイは月約60万円でレンタルだとか。少なくとも投資やけど、道頓堀で商売するんやから、こんくらしいのことはせんと。上山社長が目を細めて言う。

田健次長は「当時の社長が大阪全体を元気づけようとの思いで看板を作ったと聞いています」と言う。

# 「コテコテ特区」仲間呼ぶ

チェック、NEW



## 規制より にぎわい重視

手を休め、対応してくれた。社員3人を率い、全国の飲食店やパチンコ屋、遊戯場などの立体看板を手掛ける。「コストなら負けませんよ」と、岡田社長。樹脂や発泡スチロールで強度を保ち、見栄えのする巨大な造形物を作る。おっさんもカニも、ドン・キホーテのえべっさんも、すべて同社が手掛けたものだ。

## はたけの八百屋さん 育った旬の野菜 客が収穫、購入

畑に育つ旬の野菜を消費者が自分の手で収穫して買い取る「はたけの八百屋さん」が5月、奈良県明日香村にオープンする。地元農家が約167haの畑に栽培するのはワサビ菜やサラダ春菊など約10種の春野菜。昨秋、期間限定で初めて実施したところ「土のにおいがして新鮮」と好評だった一写真。



運営するのは明日香村真弓集落営農組合。出荷や流通などの経費がかからず、値段は市価の半値ほどだ。作業の仕方はスタッフが丁寧に教えてくれる。主催側は「自分で採って食べる喜びを多くの人に感じてほしい」と話している。9、12、15、16、19、22、23、29日に開店し売り切れ次第終了。

## 余もせもばなし

テレビで「次は大阪から」に続いて画面に映るのは、えてして通天閣や道頓堀である。確かにいずれも全国的に有名だから、それを見ただけで「ああ、大阪だ」とみんなに認知してもらえらる。が、はたして最も適切なシンボルだろうか？

有栖川 有栖

## 大阪城こそ街の顔



イラスト・橋本幸規

史を持つので四天王寺がふさわしいとも考えるのだが、さすがにそれは無理だろう。しかし、万人に納得してもらえないものがある。当たり前すぎて恐縮だが、大阪城だ。知らぬ者はなく、雄渾にして優美。絵としても申し分がない。テレビにおける大阪の記号というだけではない。大阪城こそ、大阪と言う街の有り様を見事に表現しきつたものではないか。あれがの提唱により、陸軍を立ち

(作家)

次回は佐伯順子氏。

月知&得

火創&芸

水探&見

木交&縁

金活&健